

(別紙)

『畜産業振興事業の実施のために独立行政法人農畜産業振興機構からの補助金の交付により造成した基金の管理に関する基準』に基づく報告・公表資料

1. 基金の概要 (平成24年度)

基金の名称	自給飼料生産効率向上支援リース事業基金
法人名	ホクレン農業協同組合連合会
基金額 (機構補助金等相当額)	1,506百万円 (1,506百万円) (平成24年4月1日現在)
基金事業の概要	自給飼料の生産効率の向上を図ろうとする畜産経営に対し、必要な機械等をリース方式により導入するために必要な経費に対する補助。

2. 見直し結果 (平成24年度)

項目	講ずる措置	
実施した見直しの概要	貸付けが終了した基金のため、貸付残高の回収額について、毎年度、機構へ返還	
基金事業実施時期	貸付けは20年度のみ (貸付期間は平成28年度まで)	
次回の見直し時期	平成27年度	
基金の保有割合	算出した保有割合は1.0であった。算出に用いた方式及び数値については、以下のとおりである。	
基金の保有割合の算出	(算出に用いた方式) 保有割合 = (直近年度末の基金額 - 既返還額) ÷ (貸付残高 - 回収済額) = (1,506百万円 - 368百万円) ÷ (1,506百万円 - 368百万円) (算出に用いた数値) 直近年度末の基金額 : 1,506百万円 既返還額 : 368百万円 貸付残高 : 1,506百万円 回収済額 : 368百万円	
使用見込みの低い基金等の取扱いの検討結果	使用見込みの低い基金等の該当の有無	無
	— (使用見込みの低い基金等に該当する場合の検討の結果) —	
その他	貸付残高は、リース料として回収した後、毎年度、機構へ返還することとなっている。	